晴れの国おかやま国体

「みんなが主役　笑顔のかさおか」

民泊体験者のお話

「民泊体験者のお話」と題して、昨年の12月号の広報かさおかで、佐藤博之さんのお話を紹介しました。

2回目の今回は、広島県バスケットボール成年女子チームコーチの中野俊樹さんにお話をお伺いしました。

中野さんは平成12年からコーチに就任し、3度国体に出場しており、富山国体と高知国体では民泊を経験されています。

中野さんには、監督・コーチの立場で質問に答えていただきました。

Q：民泊を経験しての感想をお聞かせください。

A：普通にホテルに泊まるよりも、その地区の皆さんに支えられて国体に参加させてもらっているなと強く感じます。

お世話になる民泊のご家庭はもちろんですが、地区単位で、温かい歓迎や試合の応援などいろいろなお世話をしていただき、まるで家族のような意心地のいい雰囲気になります。帰るときは、ホントに寂しい気持ちでいっぱいになります。

Q：ホテルなどに宿泊するのとではどう違いますか？

A：ホテルとの違いは、やはり落ち着けるということです。

滞在するご家庭の人とお酒を飲んだりすることもあり、いろいろお話できて楽しくリラックスできます。

また、地元の美味しい食材を食べさせてもらったりしたこともありました。

Q：民泊に求めるものがありますか？

A：民泊に求めるものは、特にはありません。

こちらがお世話になるわけですし、準備までのご苦労は大変だと聞いています。試合に負けると早々と帰らなくてはなりません。こういう言い方が正しいかどうかわかりませんが、田舎のおじいちゃんおばあちゃんの家にお世話になるという感じです。

せっかく何かのご縁でお邪魔するわけですから、試合ももちろん大事ですが、それ以上に、いろいろお話させていただいたり、笠岡のことについて教えていただければと思います。

Q：選手・監督の立場から、笠岡市の民泊に要望があるとすれば？

A：特にありませんが、笠岡のことをよく知らない人の方がほとんどでしょうから、滞在中に笠岡のことをいろいろ知りたいですね。

笠岡レシピ集「潮風」完成

笠岡レシピ集「潮風」が完成しました。

来笠される選手・監督に笠岡らしい食材を取り入れたメニューを食べていただこうと独自メニューの検討を重ね、この度の完成に至りました。

ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

各協力会に配付するとともに、ホームページでも公開していますので、ご覧ください。

笠岡メニュー地区普及講習会

笠岡レシピ集「潮風」の完成を受け、民泊協力会の調理班長・副班長さんを対象にした笠岡メニュー普及講習会を1月中に実施しました。

2月以降は、各協力会ごとに調理班員さんへの普及講習会を開催していくことにしています。日程が決まり次第、お知らせしますので、多数の皆さんのご参加・ご協力をよろしくお願いします。

協賛品の募集

全国47都道府県から来笠される選手・監督を温かくお迎えし、「笠岡らしさ」あふれる大会を盛大に開催するため、企業・団体などからの協賛品（広報啓発や運営に要する物品）を募集しています。

協賛をご検討いただける企業・団体などがございましたら、協賛品の内容などについて協議をさせていただきたいと思いますので、連絡をお願いします。

晴れの国おかやま国体が、市民総参加の大会として成功するよう、ぜひご協力をよろしくお願いします。

問合せは
国体推進室
http://www.city.kasaoka.okayama.jp/0004/0001.html
☎㊾2115まで